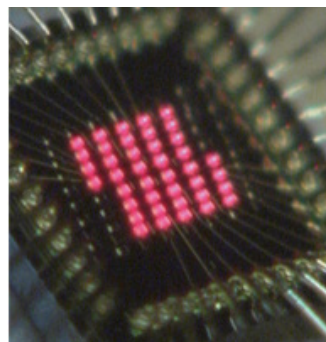


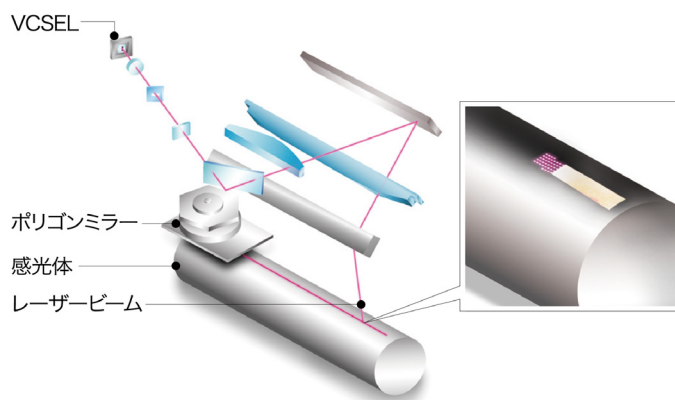
2015年4月

独自の VCSEL 素子開発により科学技術分野の 文部科学大臣表彰「科学技術賞」を受賞

40チャンネル面発光型半導体レーザーアレイ素子 (VCSEL: Vertical Cavity Surface Emitting Laser)を開発したリコー未来技術研究所技師長の佐藤俊一と、同研究所東北研究センターの軸谷直人が、平成27年度科学技術分野の文部科学大臣表彰において科学技術賞を受賞しました。このVCSELの搭載により、印刷物の多品種・短納期・小ロット化といった近年の新しい印刷(オンデマンド印刷)需要に応えられるプリンターが製品化されました。また不要な印刷物の出力を最小限に抑えられるという効果から地球環境保全にも貢献しています。



1mm²以下の面積に40の光源を配置したリコーの40チャンネルVCSEL



VCSEL 技術搭載で、1,200dpi x 4,800dpi の高画質を実現



科学技術賞表彰式

関連サイト

お知らせ

http://jp.ricoh.com/info/2015/0415_1.html

技術ページ

http://jp.ricoh.com/technology/tech/038_vcsel.html